

健康と病いの語りデータベースとは ーそこには患者にしか語れない言葉があるー

講師 射場典子(いばのりこ) 氏

特定非営利活動法人 健康と病いの語りディベックス・ジャパン

【講演要旨】

「健康と病いの語りデータベース」は英国で始まった患者の体験談のデータベースです。現在、日本では乳がん、前立腺がんなど150名を超える人たちの語りをインターネット上で公開しています。がん告知を受けたとき、治療に迷ったとき、辛い症状に出会ったとき、死の不安を感じたとき、患者さんやご家族は同じ経験をした人の語りを聞いて勇気をもらい、励まされます。また、医療者や学生、一般の人でも患者の思いを知り、その奥深さに感銘を受けています。

当日は、実際の映像をご紹介します。語りの持つ力をともに味わい、医療における語りの意味を考えてみたいと思います。

- ◆ 日時：平成26年12月9日（火） 13：10～14：40（受付12：40～）
- ◆ 場所：滋賀県立大学人間看護学部 E5-101
- ◆ 定員：80名（先着順）
- ◆ 参加費：500円

＜大学案内図＞



JR南彦根駅から バスで13分 タクシーで 8分

JR彦根駅から バスで16分 タクシーで15分

お申し込み・お問い合わせ

滋賀県立大学 地域交流看護実践研究センター

- ◆ ファックス FAX 0749-28-9502
- ◆ (TEL 0749-28-8633)
- ◆ 郵送 〒522-8533 彦根市八坂町2500
- ◆ メール nurse@ex.biwa.ne.jp

タイトルを「講演会」としてください。

締め切りは12月 5日（金）です。